

電波時計 取扱説明書

(デジタル電子音目覚まし時計)

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元にご保管して、必要に応じてご覧ください。

製造
発売元 **リズム株式会社**

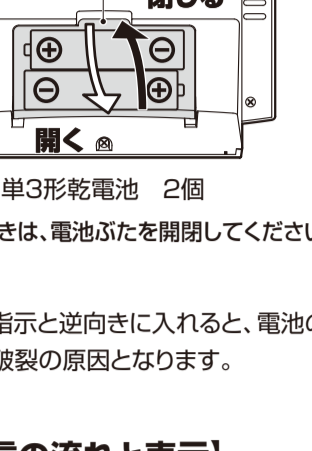
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp

電池は付属しておりません。単3形乾電池を2個をご用意ください。

各部の名称と役割

◎図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

(正面)



表示はアラームスイッチで変化
大小:アラーム時刻
OFF:月日

注意報の項目は常に表示。注意報の状態になると点滅します。

アラームの音孔

①時刻合わせ — 手動で日時を合わせるときに使用。押しすぎると12/24時間表示切り換え

②リセット — 誤作動を防ぐために電池を入れた直後に押す。押すと2011年1月1日午前12:00、アラーム時刻午前6:00になります。

③戻る — アラーム時刻を手動で日時を合わせるときに使用。

④進む — きに使用。

⑤アラームスイッチ — アラームのON(大小)/OFFスイッチ。

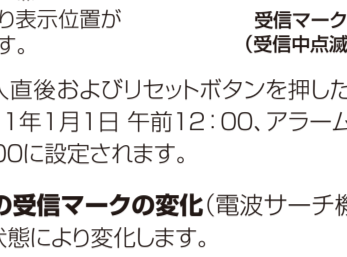
⑥スヌーズ — アラーム音の一時停止。ライトボタン兼用。

※液晶の表示は、見る方向により薄くなったり、ムラになります。

1 使いはじめるとき 電池を入れて、標準電波を受信して日時を合わせる

標準電波を利用しないで、手動で時刻を合わせるときには、「**手動での時刻合わせ**」をお読みください。

(裏面)



電池ふた 開ける

電池を入れるときは、電池ふたを開閉してください。

電波を受信しやすい窓際などに置いてください。

- ①電池を入れる**
電池を入れると「ピー」と鳴ります。
※短い時間に電池を入れ替えると鳴らないことがあります。
- ②楊枝など細いものでリセットボタンを押す**
「ピー」と鳴って、受信マークが点滅し受信を開始します。
※受信中はボタンに触れないでください。
- ③21分待つてから受信結果を確認する**
受信は最長で21分待ちます。受信マークで受信結果を確認してください。
→【受信の流れと表示】参照

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

- 受信マークは受信成功後、24～25時間点灯。
- 受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。
- 電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

- 工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起る所
- 金属製の戸やブラインドの近く
- ビルの中、ビルの谷間、地下
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線近く
- 朝夕の時間帯、雨天のとき
- 家電製品やOA機器の近く
- スチール机等の金属製家具の上や近く

※液晶の表示は、見る方向により薄くなったり、ムラになります。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

※受信に成功しても、ノイズにより誤った日時を表示することがあります。このようなときには、場所を変えてリセットボタンを押して再度受信を試みてください。

※電波の受信中に進むまたは戻るボタンを押すか、時刻合わせボタンを約2秒間押し続けると、受信マークが消灯して受信を中止します。

※転倒や落下を防ぐために、水平で振動の少ない安定した所に設置してください。

電源投入直後およびリセットボタンを押した直後は、2011年1月1日 午前12:00、アラーム時刻午前6:00に設定されます。

受信中の受信マークの変化(電波サーチ機能)
電波の状態により変化します。

受信できない

受信しにくい

受信終了まで最長21分待つ

(表示例)

受信成功
受信マークが点灯

受信失敗
受信マークが消灯

正しい日時を表示

日時は正しくありません

標準電波を受信できない場合

●朝までそのまましておく
一般的に、夜間は電波状態が良くなるので、手動で時刻合わせをして一晩そのままにしておく

●場所を変える/受信をやり直す
ペランダや電波の受信しやすい窓などで取扱説明書の日本地図を参考に、電波の送信所に時計の正面または裏面に背向するように置き直し、リセットボタンを押して結果を確認します。

●手動での時刻合わせ...電波が受信できないとき、任意の日時に合わせるとき

操作例に従って、年(西暦)、月、日、時刻(時/分)の順に設定してください。

操作例:2023年12月25日 午前10:37に合わせる

①年(西暦)が点滅するまで時刻合わせを約2秒間押し続ける

点滅している数値を進むまたは戻すで合わせてから時刻合わせを押すと数値を確定して次に進みます

ボタン 押しすぎ離す 押し続ける

進む 1つ進む 早送り

戻る 1つ戻る 早戻し

②年(西暦)を合わせる ③月を合わせる

④日を合わせる ⑤時を合わせる

⑥分を合わせる

※分のときに進むまたは戻るを押すと秒が00になります。

以上で設定は終わりです。

約30秒間ボタン操作を中断すると、表示されている内容で設定を終わります。

アラームが鳴っているときやアラーム時刻が点滅しているときは、日時の設定はできません。

標準電波を受信できないときの時間精度は、クォーツ精度になります。

アラーム状態とは、アラームが鳴っている、またはスヌーズ機能を使用している状態です。

アラーム音を試験するには
アラーム時刻を現在時刻より、1～2分進んだ時刻に合わせて、アラームスイッチを「小」または「大」にしてください。

アラームご使用上の注意
アラームスイッチをOFFにしないと毎日アラームが鳴ります。アラームを使わないときはOFFにしてください。

時刻の表示形式を切り替え
時刻合わせボタンを押してすぐに離すと午前/午後付12時間表示と24時間表示が切り替わります。

次の状態のときは、表示の切り替えが出来ません。
電波の受信中、アラーム状態、アラーム時刻、日時の設定中。

温度・湿度・注意報について
本製品は、一般的な家庭やオフィスなどの室内用です。

○センサーが時計内部にあるため、時計周囲の温度・湿度を反映するまでには時間がかかります。

○直射日光の当たった場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近く、温室、サウナ、浴室、冷蔵庫、車の中では使用しないでください。

○測定する高さによっても、温湿度に違いが出ることがあります。

※厳密な温湿度管理をする用途には適していません。また、温湿度の証明や商取引には使用できません。

測定範囲を超えたときの表示とその意味
温度「HH」50℃を超える高温 「LL」-9.9℃未満の低温

湿度「RH」95%を超える多湿 「L」20%未満 「--」測定不能(温度が5～50℃の範囲外)

注意報の点滅表示 温度・湿度の条件により該当する注意報が点滅します

熱中症 高温環境下で発症しやすくなります。

食中毒 菌が増殖しやすくなります。

インフルエンザ インフルエンザウイルスによる感染が起こりやすくなります。

カビ被害 カビやダニの生育に適した条件です。

※注意報は、カビの有無を断定するものではありません。空調や体調管理などの目安としてお使いください。また、公的機関から発表される「注意」や「警報」とは一致しないことがあります。

電池の交換について 早めに交換して液漏れを防ぎましょう

注意 電池の液漏れにより、時計の修理や家具などの修繕に費用が発生することがあります。電池の液漏れや発熱、破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

●液晶表示が薄くなった、アラーム音が鳴らなくなったときは、速やかに指定の電池に交換するか、電池を取り出す。

●電池の+/-を逆に入れない。

●動いているも1年に1回、定期的に指定の電池に交換する。

●古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

電波受信機能のON/OFF切り替え操作

受信機能 OFF (時刻を標準電波で修正しない) リセットボタンを約1秒間隔で3回押ししてください。

受信機能 ON (有効にして受信を開始する) 戻るボタンを押しながら、リセットボタンを押すと「ピー」と鳴って受信を開始します。

○OFFになると「ピー」と鳴りません。

○日時は手動で合わせてください。

※操作のタイミングによっては、ON/OFFが切り替わらないことがあります。このようなときには操作をやり直してください。

※受信機能の設定は、電池を抜いて回路内に電荷がなくなるとONになります。

リセット操作

電池を入れた直後や静電気などにより誤作動したときにリセットボタンを押します。

リセット直後は、2011年1月1日午前12:00、アラーム時刻は午前6:00になります。

受信機能がONのときは、受信を開始します。

静電気の影響について

●静電気により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。

●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

時計、電池の廃棄

●お住まいの自治体の指定に従ってください。

●製品を廃棄するときは、電池と本体を分別して、使用済みの電池はセロハンテープなどで絶縁してください。

おもな製品仕様

使用温度範囲 -10～50℃※結露しないこと (液晶表示可読温度範囲0～40℃)

時間精度 標準電波受信直後の表示精度 ±1秒

標準電波を受信しない場合 平均月差±30秒(常温中のクォーツ精度)

使用電池 単3形マンガン乾電池 JIS規格 R6P 2個

※単3形アルカリ乾電池を使用することができます。

電池寿命 約1年(1日当たりアラームを音量大で30秒鳴らし、照明を3秒点灯した場合)

標準電波受信により自動時刻修正

受信ON/OFF あり

受信回数 8回/日

アラーム機能 標準電波受信により自動時刻修正

アラーム精度 設定した時刻に対して±0秒

アラーム音 電子音(鳴り方が変化)

音量 大小 選択方式

スヌーズ アラーム音が約5分間の一時停止

オートストップ アラーム音が連続2分対自動停止

カレンダー 2011～2099年対応

時刻表示形式 12時間/24時間 選択方式

照明形式 スヌーズボタンを押すと3秒間照明

防滴防塵機能 なし

付属品 保証書 1枚

温度表示範囲 -9.9～50℃

湿度の精度 ±2℃

湿度表示範囲 20～95%RH(H)

湿度が5～50℃のときに表示

湿度の精度 ±10%RH

測定間隔 1分間隔

(注)湿度は相対湿度です。「%RH」は相対湿度を表しています。天気予報など一般には「%」が使用されています。

※液晶はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなる場合があります。

40℃以上になると表示が薄くなったり、ムラに見えることがあります。

※液晶表示は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。

※表記の電池寿命は、新たに「おもな製品仕様」の使用電池に交換した場合に適用となります。

※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

図記号の説明 ◎は、禁止(してはいけないこと)を示しています。

◎は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

●電池に傷をつけない。

●電池をショートさせない。

●電池を充電しない。

●電池を加熱しない。

●電池を火の中に入れない。

梱包用のポリ袋をかぶらない

窒息する恐れがあります。

電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない

●目や皮膚についていたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。